

競 技 規 則

本競技は、日本ゴルフ協会ゴルフ規則・日本プロゴルフ協会競技の条件及びローカルルールを適用する。

競 技 の 条 件

- ※ 本競技においては、ラウンド中の乗用カートの運転及び乗車を許可します。
- ※ 9 H 終了後待ち時間がある場合、練習グリーンのパッティングのみ許可します。
- ※ 使用 TEE は青 TEE です。
- ※ 18ホールを終了し1位にタイが出た場合指定のホールにおいてホールバイホールによるプレーオフで優勝者を決定します。
尚、その他の順位は、18番ホールからのカウントバック方式で順位を決めます。

ローカル・ルール

1. アウト・オブ・バウンズ（OB）の境界は白杭で標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭又は赤線で、ウォーターハザードは黄杭又は黄線で標示する。どちらも境界線は赤線・黄線が優先する。
3. 修理地は青杭または白線で標示する。
4. 電動誘導カートの2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。
5. ハザード内の枕木、5番カート道路コンクリート擁壁垂直部分と17番グリーン左にある枕木はコースと不可分の部分とする。
6. 本競技において、距離計測機器の使用を認める。
7. NO3, NO7, NO17で第一打がハザード内に入った場合、前方ティーグラウンドに設けたドロップゾーンより一打付加してプレーすることもできる。

8. No 3, No 7, No 17 のホールにおいてドロップゾーンを使用する場合、指定された区域にドロップされた球が指定された区域外に転がり込んで止まっても、その時点でドロップされた球はインプレーの球となる。

【このローカルルールの違反の罰打は2打】

『なお、NO3ホールのみ』

※ 規則 26-1 に基づいて暫定的に球をプレー球がNO3ホールにおいてウォーターハザード内で見つかるか、ウォーターハザード内で紛失したかどうかについて疑いがある場合、プレーヤーは規則 26-1 の適用できる選択肢に基づいて暫定的に他の球をプレーすることができる。

1、初めの球がウォーターハザードの外で見つかった場合、プレーヤーはその球でプレーを続けなければならない。

2、初めの球がウォーターハザード内で見つ

った場合、プレーヤーは初めの球をあるがままの状態
でプレーするか、規則 26-1 に基づいて暫
定的にプレーされた球でプレーを続けることが
できる。

3、初めの球が球の搜索時間の 5 分以内に見つ
からないか、自分の球であると確認できない場
合、プレーヤーは暫定的にプレーされた球でプ
レーを続けなければならない。

【このローカルルールの違反の罰は 2 打】

競技委員会